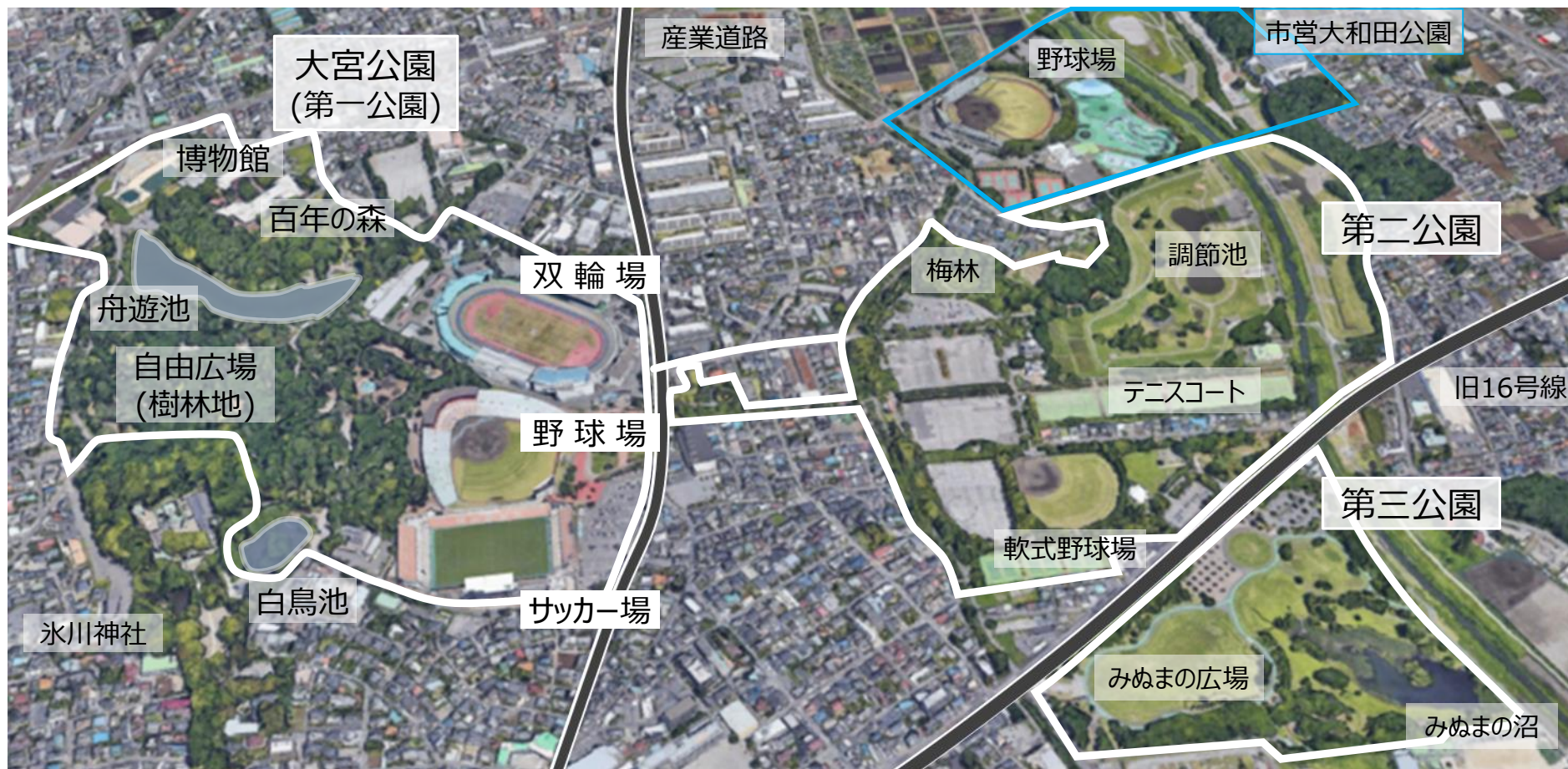


県営大宮公園

■初の県営公園（当初は「氷川公園」）として開設、面積 67.8 ha



【主な施設】

第一公園

スポーツ施設 … 野球場、サッカー場、双輪場、水泳場、弓道場
文化系施設 … 歴史と民族の博物館、日本庭園、
その他施設等… 桜とアカマツの樹林地、児童遊園地、舟遊池、

第二・三公園

テニスコート22面、軟式野球場
茶室
梅林、菖蒲田、芝生広場、湿地帯

年号	西暦	主な出来事	備考
M4年	1871年		埼玉県誕生
M18年	1885年	大宮公園 （旧「氷川公園」） 開園 （13.5ha）、大宮駅開業	
⋮	⋮	⋮	⋮
T10年	1921年	本多静六林学博士・田村剛博士による『 氷川公園改良計画 』	50周年
⋮	⋮	⋮	⋮
S9年	1934年	舟遊池完成、 野球場完成	
S14年	1939年	双輪場完成	
⋮	⋮	⋮	⋮
S35年	1960年	サッカー場完成	
S46年	1971年	『百年の森』、『県立博物館』完成	100周年
S55年	1980年	第二公園供用開始	
H元年	1989年	日本の都市公園100選	
H2年	1990年	さくら名所100選	
H13年	2001年	第三公園供用開始	
H15年	2003年	サッカー場をさいたま市へ移管	
H19年	2007年	NACK5スタジアム大宮完成	
R3年	2021年		改良計画から 100年 150周年

野球場

【経緯等】

- 1934年（S9年）に完成
- 1992年（H4年）に改築
両翼99m、センター122m
収容人数20,500人（うち内野17,000席）

【利用状況等】

- 利用者数 約184,000人／年（R元年度）
約149,000人／年（H30年度）
約158,000人／年（H29年度）
- 高校野球、社会人野球などで利用
- 西武ライオンズ公式戦 3試合／年開催
- 竣工記念として日米親善試合が開催され、
ベーブルースやルーゲーリック選手などが活躍

【課題等】

- サッカー場と近接しすぎていることから、ライトスタンドが完成形で整備できず、暫定的な形状となっている



双輪場

【経緯等】

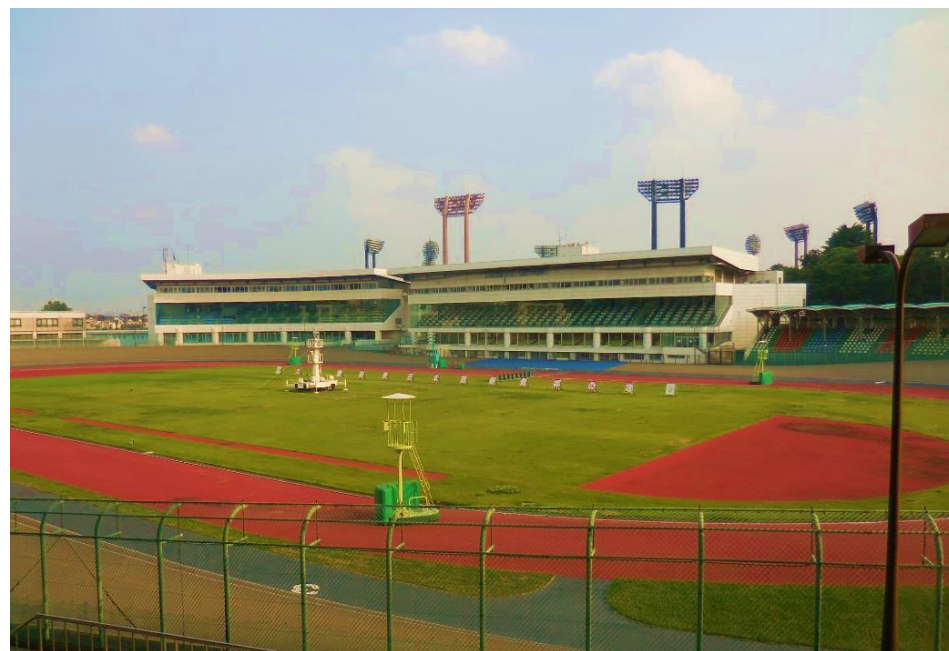
- 1939年（S14年）に双輪場完成
- 1940年（S15年）に陸上競技場完成
- 幻の東京オリンピックの自転車競技会場として整備

【利用状況等】

- 利用者数 約38万人／年（R元年度）
約44万人／年（H30年度）
約44万人／年（H29年度）
- 主に大宮競輪事業で利用
- 現在、陸上競技場は利用されていない

【課題等】

- 主要施設の老朽化…主要施設の築後年数（平均）**38年**
最も古い3号スタンドは築後61年が、最も新しい宿泊棟でも築後25年が経過しており、施設劣化が顕著



サッカー場(さいたま市所有)

【経緯等】

- 1960年（S35年）、日本初のサッカー専用球技場として完成
- 東京オリンピック（1964年）のサッカー会場
- 2003年（H15年）、さいたま市に移管
- 2007年（H19年）、さいたま市が建替え
 - ・ 約15,600席（車椅子席90席）
 - ・ 事業費約41億円

【利用状況等】

- 利用者数 約264,000人／年（R元年度）
約261,000人／年（H30年度）
約283,000人／年（H29年度）
- 大宮アルディージャの本拠地
- 全国高等学校サッカー選手権大会等で利用



自由広場

- 桜の古木とアカマツが混在する風景が特徴的
- 本多静六博士等による氷川公園改良計画（1921年）で取り上げられ、大正初期から桜を植樹。古木の桜並木が特徴的。
- 1990年（平成2年）、『さくら名所100選』に認定



舟遊池

- 氷川公園改良計画に基づき、1934年（昭和9年）に整備
- 観光客誘致の一策として始められたボート営業は、2000年（H12年）に経営上の理由で廃業

梅林 (第二公園)

- 紅梅、白梅、しだれ梅など多彩な梅が500本植樹されている。
- 毎年2月中旬から3月に「梅まつり」が開催されている。



みぬまの広場 (第三公園)

- 多様な活動が可能なオープンスペースとなっている。
- 多くの人に運動や憩いの場所として親しまれている。



みぬまの沼 (第三公園)

- 野鳥や水生生物が多く生息する都市部における貴重な湿地帯となっている。
- 野鳥の観察施設があるなど環境学習の場として利用されている。

